

適合証明業務料金規程

シー・アイ建築認証機構株式会社

(趣旨)

第1条 この適合証明業務手数料規程（以下「規程」という。）は、シー・アイ建築認証機構株式会社（以下「当機関」という。）が独立行政法人金融支援機構との間に締結した「適合証明業務に関する協定書」に定める適合証明業務に係る料金について必要な事項を定めるものとする。

(手数料の区分等)

第2条 適合証明業務の申請をしようとする者（以下「申請者」という。）は、別表各区分に応じた額の料金を納めなければならない。

(料金の支払期日)

第3条 申請者が納付する料金の支払期日は、申請受理日から7日以内とする。ただし、申請者と別途協議により合意した場合には、他の期日とすることができる。

(料金の支払方法)

第4条 申請者は別表に定める料金を前条の支払期日までに当機関の指定する銀行への振り込み又は口座振替により納入する。ただし、やむを得ない場合には別の納入方法によることができる。

2 前項の納入に要する費用は銀行への振り込みの場合は原則として申請者の負担とし、口座振替の場合は当社の負担とする。

(再発行料金)

第5条 適合証明書の再発行料金は、5,500円（税込）とする。

(料金の返還)

第6条 収納した料金は返還しない。ただし、当機関の責に帰すべき事由により適合証明業務が実施できなかった場合には、この限りではない。

(出張費)

第7条 当社確認検査業務出張費規程による。

附則

この規程は、独立行政法人住宅金融支援機構と適合証明業務に関する協定を締結した日より実施する。

この規程は、令和3年1月4日より実施する。

この規程は、令和3年4月1日より実施する。

この規程は、令和4年12月1日より実施する。

この規程は、令和5年5月1日より実施する。

この規程は、令和6年4月1日より実施する。

一戸建て住宅

税込金額 単位：円

		設計検査 ※1~3	中間検査 ※4※5	竣工検査 ※5	
フラット35 フラット35S (省エネ基準を仕様 で満たした場合)	一般	44,000	33,000	38,500	
	確認申請 併願	33,000	16,500	22,000	
	竣工済特例	一般	66,000	—	66,000
		確認申請 併願	38,500	—	38,500
	建設評価書活用	—	—	11,000	
フラット35 フラット35S (省エネ基準を計算 で満たした場合)	一般	55,000	38,500	44,000	
	確認申請 併願	44,000	16,500	22,000	
	竣工済特例	一般	71,500	—	71,500
		確認申請 併願	49,500	—	38,500
	建設評価書活用	—	—	11,000	

※ 設計住宅性能評価書または長期優良住宅を活用する場合、設計検査を省略することが可能である

※1 耐震性の審査が必要な場合、設計検査手数料に16,500円を加算する

※2 「ZEH Oriented」において、ZEH基準の審査を行う場合は、設計検査手数料に33,000円を加算する

※3 弊社にて低炭素、BELS等を併願申請し、基準を満たすことが確認できる場合の設計検査手数料は
一般：16,500円、確認申請 併願：11,000とする。

※4 耐震性の検査が必要な場合、中間検査手数料に11,000円を加算する

※5 適合証明業務単独で検査を実施する場合の出張費は、確認検査業務出張費と同額とする

その他

- ・設計検査に関する通知書を発行後に、申請者の都合により適用基準の内容を変更し、再検査が必要と判断した場合は、設計検査手数料の二分の一の料金を請求する
- ・適合証明書に再発行は、1通5,500円とする

共同建て

・基本料金 + 審査料金 × 戸数 ※1

税込金額 単位：円

登録マンション：あり			設計検査 ※1~4	中間検査	竣工検査 ※5
フラット35 フラット35S	一般	基本料金	110,000	—	55,000
		審査料金	5,500	—	
	確認申請 併願	基本料金	110,000	—	44,000
		審査料金	2,200	—	
	建設評価書活用		—	—	33,000

登録マンション：なし			設計検査 ※1~4	中間検査	竣工検査 ※5
フラット35 フラット35S	一般	基本料金	110,000	—	66,000
		審査料金	5,500	—	
	確認申請 併願	基本料金	110,000	—	55,000
		審査料金	2,200	—	
	建設評価書活用		—	—	44,000

※ 設計住宅性能評価書または長期優良住宅を活用する場合、設計検査を省略することが可能である

※1 戸数が5戸以下の場合、戸数は5戸にて計算する

※2 耐震性の審査が必要な場合、設計検査基本料金を33,000円を加算する

※3 「ZEH-M Oriented」において、ZEH基準の審査を行う場合は、別途見積りとする

※4 弊社にて低炭素、BELS等を併願申請し、基準を満たすことが確認できる場合は、別途見積りとする

※5 適合証明業務単独で検査を実施する場合の出張費は、確認検査業務出張費と同額とする

その他

- ・設計検査に関する通知書を発行後に、申請者の都合により適用基準の内容を変更し、再検査が必要と判断した場合は、設計検査手数料の二分の一の料金を請求する
- ・適合証明書に再発行は、1通5,500円とする